

教育目標 しっかり学ぶ子 思いやりのある子 粘り強い子
重点目標 学んだことを生かす子の育成

キーワード わかる気 その気 できる気



カムイト

猿払村立浅茅野小学校便り

令和5年1月31日発行

やる気

～モチベーションを上げる～

校長 芳賀重紀

やる気になる時は、自分の好きなことや楽しいことをしている時です。モチベーションを上げて、勉強や仕事をしたいものです。

学校では、子どもたちに「わかって楽しい」「できてうれしい」授業を展開して、意欲を高め、自信をもっていろいろなことに挑戦できるようにしたいと考えています。

普段から「やる気」を出すためには、何か方法はないのでしょうか。内藤誼人氏の「おもしろいほど やる気になる本」という本を読みましたので、みなさんにお知らせします。

<心理効果>

- ・色彩効果 **赤いもの**（身に着ける 小物 服）（アドレナリンがでる） ←勇気が出る
- ・音楽効果 **のりのいい音楽**（通勤・通学・作業中） ←勉強中は×
- ・宣伝効果 **宣言をする**（後戻りできない状況 怠けられないようになる） ←努力をする

<勉強・仕事>

- ・ご褒美の設定 **必ず作業の後**（自分の好きなこと 興味あること） ←報酬を用意する
- ・ゴールの設定 **具体的な締切**（時間 期限） ←チェックポイントは多く
- ・一発勝負 **後回しにしない**（気になることが増える） ←今できることはすぐにする

<日常効果>

- ・習慣化 **3週間（21日間）毎日続ける** ←当たり前のことになりずっと続く
- ・定型化 **自動化する** ←選択肢を減らす 自分ルールにする
- ・省略化 **しまわない** ←段取りを見直す

<必要なもの>

- ・尊敬できる人 **伝染効果**（まねをする） ←近いものの影響を受ける
- ・軽いカバン **心理的負担** ←重い物を持っているとモチベーションが上がりにくい
- ・見切り発車 **作業興奮** ←やっているうちに楽しくなってきてモチベーションが上がる

<全ての基本>

- ・自分のために **頑張る 生きる**（野心こそ夢 欲望こそ希望） ←自分がしたいから
- ・体力 **睡眠 食事 運動** ←日の光を浴びる
- ・メンタル **ルーティン** ←決まっていることをする（安定する）

<大胆作戦>

- ・褒めてもらう **あえて人に言う** ←ダメ出しは、へこむだけ
- ・反省しない **改善はする** ←自己否定はしない
- ・言葉を変える **言い換えの力** ←ポジティブな言い方 ←自分を映画の主人公に捉えて

「朱に交われば赤くなる」という言葉がありますが、人間は、近いものにより影響を受けやすいそうです。特に親に影響を受けやすいそうです。モチベーションをもち続けるためには、何事もポジティブに考えて、思い立ったらすぐに取り組むことではないでしょうか。「やる気」を出すための方法として、一助になれば良いと思いご紹介しました。

「～人は何者でもなれる。いつからでも～」

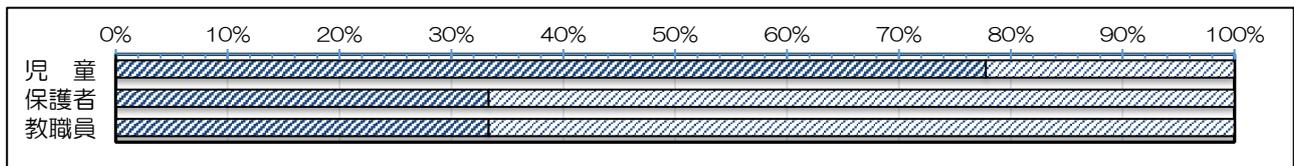
令和4年度 浅茅野小学校 学校評価（2学期と1学期との比較）

保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。

（※4 できている 3 だいたいできている 2 あまりできていない 1 できていない）

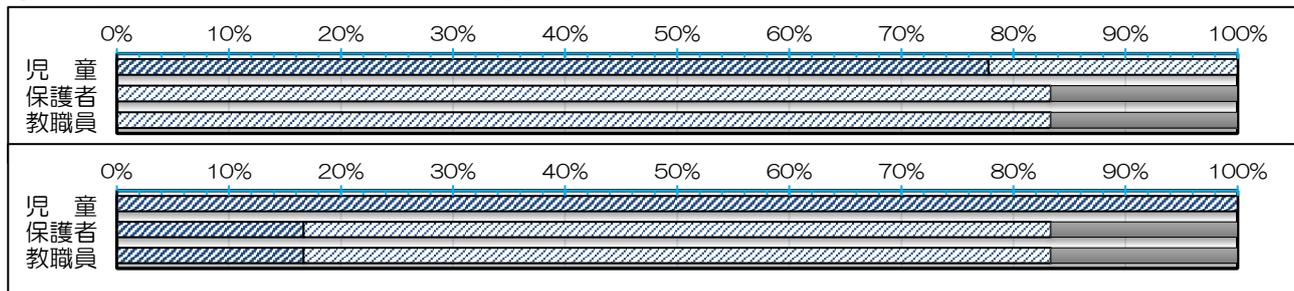
■4 ■3 ■2 □1

① 児童は、漢字が書ける。計算ができる。（1年生はひらがな）



児童・保護者・教職員とも年間を通して、だいたいできている以上の評価でした。漢字の書き取りにおいては、筆順や字形も意識させながら、学習を進めていきます。

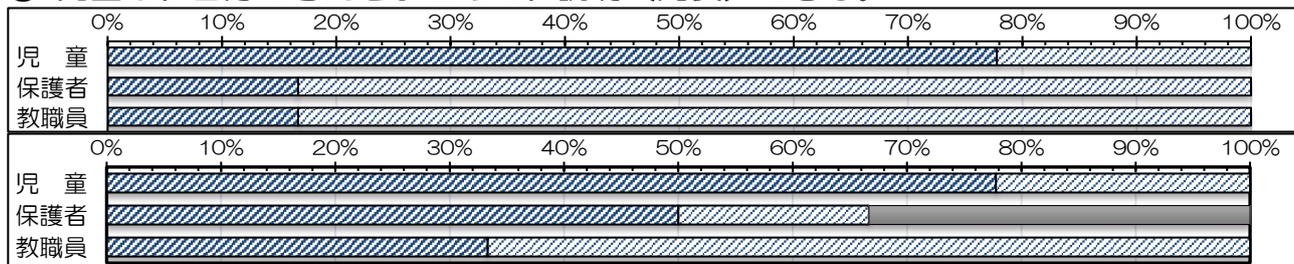
② 児童は、先生の話や友達の話最後までしっかり聞いている。



上段は2学期、下段は1学期で同様の結果となりました。子どもたちは人の話を最後までしっかり聞いていると思っていますが、保護者や教職員は、だいたいできているか、あまりできていないと思っています。人の話を聞くというのは、その内容を正確に理解し、自分なりに考えるということです。聞く力は、人間が生きていくうえで欠かせないさまざまな能力の土台となります。その代表的なものは、コミュニケーション能力です。コミュニケーション能力というと、話す能力に重点がおかれませんが、相手の話をしっかり聞いているからこそ、相手に伝わる話ができるのです。他にも聞く力は、思考力や理解力・読む力や書く力の基礎として、思いやりの気持ちをもつことや人に共感することに大きく関わっています。

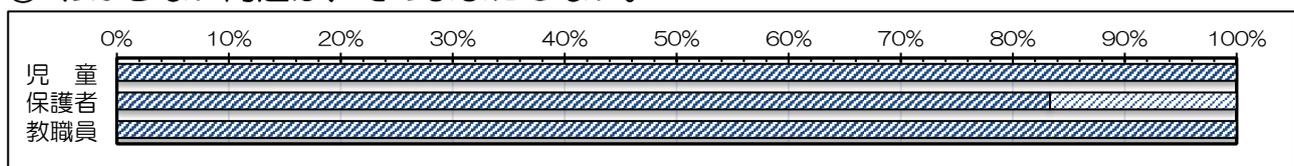
国語科の聞く力を確認しながら、人の話を聞くことについてしっかり指導していきます。

③ 児童は、自分の考えをまとめて、説明（発表）できる。



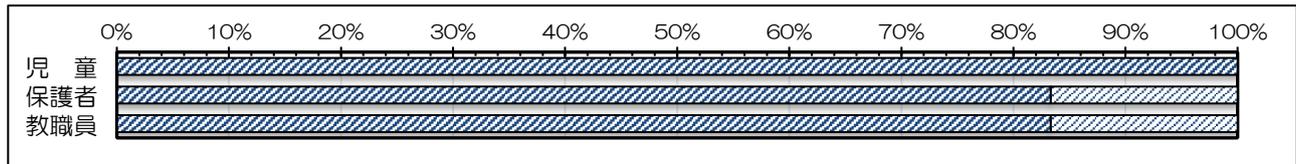
上段は2学期、下段は1学期です。1学期は、あまりできていないと回答していた保護者もだいたいできているとの回答になりました。学校では、普段の授業から子どもたちには、「なぜこのように考えたのか」について、理由を説明させたり、「なぜこのような式を立てたのか」について、仮説を立てさせ、根拠を基にして発表・交流させたりしてきました。徐々にではありますが、子どもたちが自信をもって、発表できるようになってきました。

④ わからない問題は、そのままにしない。



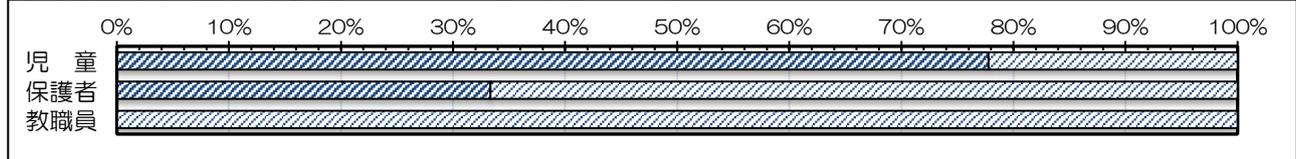
学校では、子どもたちが授業中に理解できなかった問題は、昼休みや休み時間に教えることもあります。わからない問題をそのままにしておく、授業についていけず、自信をなくしてしまいます。今後とも、子ども一人一人が、何ができていて、何ができていないのかを、具体的に把握しながら、宿題や家庭学習で学び直しの取組を進めていきます。

⑤ 児童は、学校が楽しそうだ



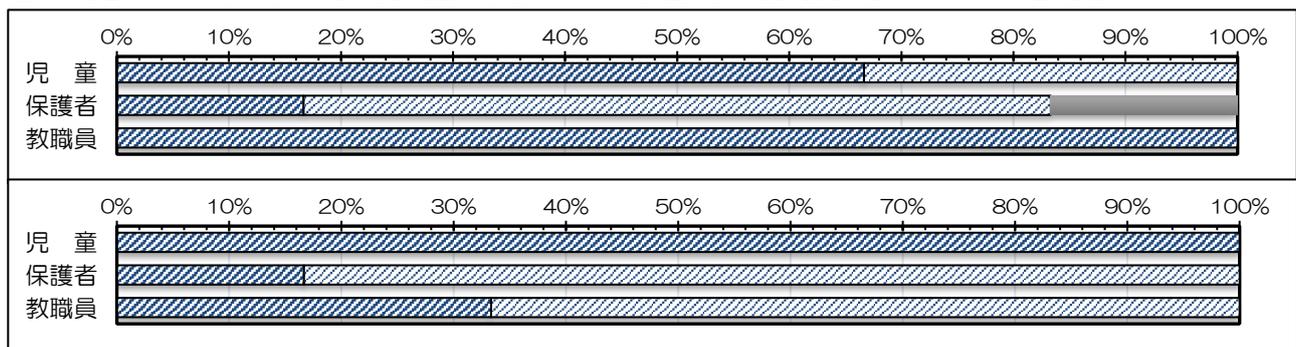
1学期同様に全児童が学校は楽しいと回答しています。保護者も学校は、児童にとって安心して過ごせる場だと思っています。しかし、勘違いから子どもたち同士のトラブルになることもあります。その時には相手の立場に立って考えさせながら、早期に解決しています。何か気になることがありましたら、ご連絡ください。

⑥ 児童は、返事や挨拶がしっかりできている



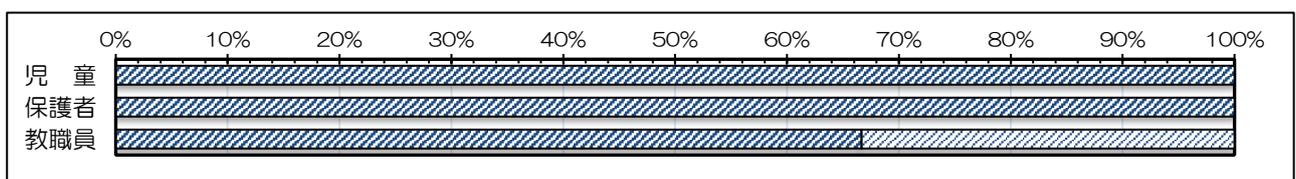
全教職員は、子どもたちが返事や挨拶をだいたいできていると回答しています。学校では、子どもと朝・夕に必ず挨拶をしますが、来賓やお客さんが来校した時、廊下ですれ違った時はしている時としていない時があります。返事や挨拶は、社会生活を送る上で大切な作法の一つなので、学校では、時・場所・人を選ぶことなく、挨拶が飛び交う学校にしていきたいです。

⑦ 自分のことだけでなく、他の人のことも考えて行動することができる。



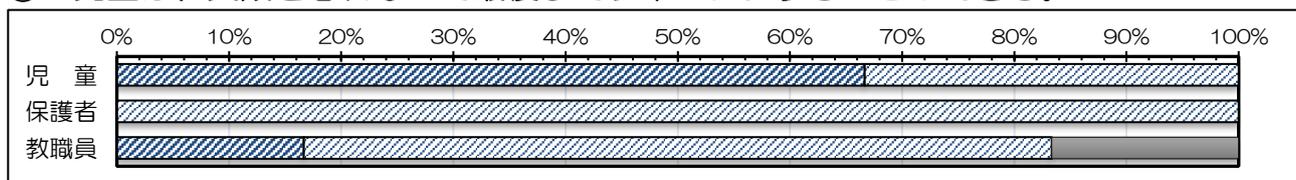
上段は2学期、下段は1学期です。児童・保護者の成果結果が若干下がっていますが、現場の教職員全員が子どもたちの成長を実感している結果となりました。今後とも、子どもたちには、自分ごととして捉えることのできる児童を育てていきます。

⑧ 先生は、児童の話を聞いてくれる。



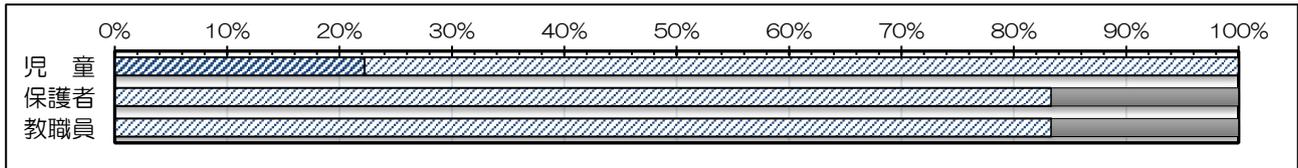
全児童・全保護者から、先生は児童の話をしっかり聞いてくれると回答がありました。今後とも、子どもに寄り添った指導を続けていきます。

⑨ 児童は、失敗を恐れなくて最後までチャレンジすることができる。



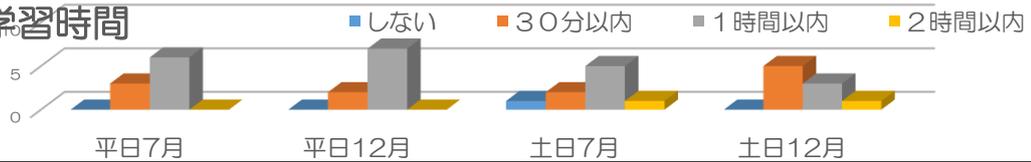
全保護者からは、だいたいできているとの回答でした。今後とも学校では、「できた」「わかった」という小さな経験をたくさん積ませて自信をもたせ、自己肯定感を高めてチャレンジに結びつけたいと考えています。そして、何事も継続できる強い気持ちを育てていきます。

⑩ 児童は、忘れ物をしない。



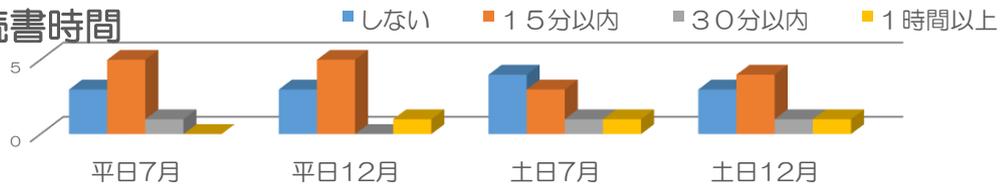
1学期に比べてできていると回答した児童・保護者が減っています。忘れ物をなくすには、鞆の中身を一度全部出して、次の日の時間割を確認しながら、鞆に入れる必要があります。子どもは、忘れ物をしても保護者に伝えないことがあるので、気づかないこともあります。忘れ物が続くようでしたら、持ち物の確認を手伝いながら、学校の様子を聞いてあげてください。

家庭での学習時間



平日の家庭での学習時間は増えていますが、土日は減っています。学力の定着を図るには、継続した家庭学習の取組が必要となります。土日は早い時間（朝や午前中）に家庭学習を終わらせると、その後ゆっくりと過ごせます。保護者の皆様には、今後とも子どものやる気を引き出すための魔法の声かけや、子どもの頑張っている取組（過程）の評価をお願いします。

家庭での読書時間



平日の家庭での読書時間は、読書時間を増やした児童がいましたが、全体的には変化はありませんでした。土日では、家庭で読書をする児童が増えました。とてもうれしく思います。保護者が、ゲームやテレビを見る時間の10分間、親子で一緒に本を読む時間を設定していただいたのかもしれませんが。学校でも引き続き移動図書「なかよし号」の活用や本の紹介をしながら家での読書を進めていきます。

家庭でのメディア時間



道教委では、テレビを見たりゲームをしたりするメディア時間について、平日は2時間以内を推奨しています。学校においては、生活リズムチェックシートを活用して、子どもにメディア時間を意識させる取組を行っています。しかしながら、今回のアンケートでは、平日、土日ともにメディアに触れる時間が増加傾向にあることが明らかになりました。メディア時間の多いご家庭は、子どもと家庭での過ごし方について話をする必要があります。望ましい生活習慣や学習習慣の確立を図るためにもご協力をお願いします。

<保護者より>少人数の学校のため人前で発表をする機会が多く、物怖じせずしっかり発表出来る事に成長を感じます。出来ないことがあっても、出来ることに目を向け褒めて頂ける事で子供が自信を持って前向きに成長しています。本当にありがとうございます。

2月行事予定

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1日（水）新1年生一日入学 児童会 | 11日（土）建国記念の日 |
| 2日（木）スキー学習 | 15日（水）児童総会 クロスカントリースキー |
| 3日（金）節分集会 バイキング給食 | 16日（木）新年度対策会議 |
| 8日（水）児童会 クロスカントリースキー | 22日（木）クロスカントリースキー |
| 9日（木）スキー学習 職員会議 | 23日（木）天皇誕生日 |
| 10日（金）全校鬼小交流 なかよし号 | 27日（月）一輪車検定 |